

特殊詐欺などへの警戒を呼びかける
クリアファイルを贈られた八戸学院
光星高の生徒ら



八戸

特殊詐欺未然防止を 高校生らに呼びかけ

市がクリアファイル作製

八戸市は特殊詐欺などの未然防止を呼びかけるクリアファイル3千枚を作製した。市内の高校、大学、高専などの最終学年に配布する予定。24日には八戸学院光星高で贈呈式が行われ、生徒たちが危険や誘惑から身を守ることを誓った。

特殊詐欺被害の増加、低年齢化傾向を受け、来年度から進学や就職で自立する子どもたちへの啓発を目的に企画。ファイルにはインターネットや交流サイト

（SNS）利用時に注意すべきポイントや、トラブルが発生した場合の連絡先を記載している。

同校での式典には校内の少年非行防止JUMPチームの3年生10人のほか、熊谷雄一市長や、八戸警察署「安全安心応援団」を務める同市の館鼻岸壁朝市公認アイドル「pachchi（パッチ）」のメンバーも出席。熊谷市長からファイルを受け取った生徒会長の兼田萌生さん（18）は「知人もSNSを通じて特殊詐欺被害を受けており、人ごとではないと感じている。甘い言葉で簡単に信じず、正しく判断する大切さを共有したい」と話した。（井上周平）